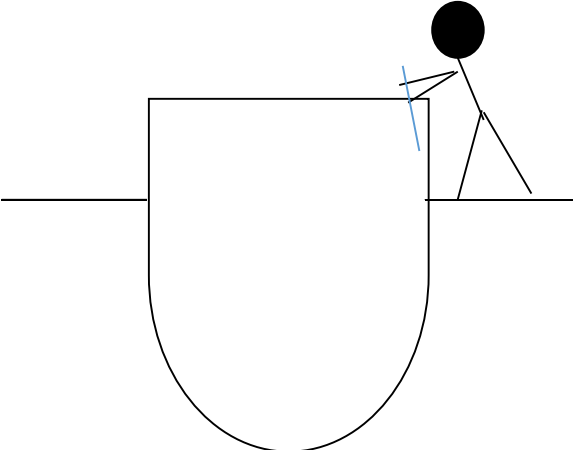


整理No. 2019-6		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所					
災害発生日時		2018年 7月13日(金) 14時 30分 天候(晴) 温度(33 ℃)湿度(57 %)			
災害区分		不 休 災害 休業災害(休業: 日)			
被災者	部門	製造グループ 充填作業		雇用形態 正社員、派遣(契約、その他())	
	年齢	63 歳	性別: (男) 女	勤続年数 28年	経験年数 1年
	傷病名	病名 (熱中症)			
	傷病部位				
災害発生状況	製品タンクの洗浄作業を行っている時、急に胸痛くなり動けなくなった為、その場で5分程度、しゃがんだが改善されないの で 他の人に事務所に連れて行ってもらい太い血管部分(脇、太もも・首)の冷却を行い20~30分安静にしていると改善したので作業に戻った。		状況概略(写真orイラスト) 		
	翌土曜日 も 体がだるく、吐き気、胸痛の痛みがあったので病院に行き心電図、レントゲン等の診察を受け結果、熱中症と診断された。				
災害の型 ^{※1)}		7 熱中症		作業の形態: 定常、非定常、その他()	
起因物: 作業場環境、体調		特記事項			
原因分類	1. 人的要因(man)				
	体調管理				
	2. 物に関する要因(machine)				
	なし				
3. 環境要因(media)					
作業場の環境(温度、湿度)					
4. 管理的要因(management)					
作業場の環境管理					
対策	<ul style="list-style-type: none"> ・製品タンクフロアに移動式の扇風機を設置した。 ・熱中症対策として、細目な水分補給、塩飴の利用、家庭でも睡眠をしっかりとることなど指導してきたが改めて全員に指導、体調不良を感じた時はすぐにリーダーに申し出ることを周知し注意喚起した。 ・休憩時間に冷房が効いた部屋で休憩が取れるよう椅子を設置した。 				
	対策分類 ^{※2)} : 1-5変更管理、1-6教育				

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)